

目的と理念

この法人は、広く一般市民を対象とし、公園等の公共用地的植栽部分に市民が自発的に花の植え付け、管理を継続して行う市民参加花壇づくり事業、並びに各家庭や学校、事業所等への花による緑化の普及のための教育、啓蒙事業等を行うことにより、花と緑にあふれた都市環境を創出、保全し、もって武蔵野台地に生活環境と自然環境が美しく調和した景観をつくることに寄与することを目的とする。

- (1) 公園をはじめとする公共用地上に花とみどりの植栽をして、まちづくりの推進を図る活動。
 - (2) 花とみどりの運動を通して環境の保全を図る活動。
 - (3) 花とみどりの植栽を通して、生き物の命の大切さや自然の大切さを理解する子供たちを育てる活動。
 - (4) 花とみどりの植栽は、年齢、性別、国籍、風俗、宗教、貧富、健康の良否など一切差別なくだれもが参加でき、生きている楽しみ、助け合う喜び、生きる勇気を体得できる生涯学習の最適な場としての普及活動。
 - (5) 個人の庭を一定期間一般に公開して、見学に訪れる人との交流や美観づくりの推進を図る活動。
- 以上の活動を通してさらなる発展を目指す。

沿革（西東京花の会のあゆみ）

- | | | |
|--------|-----|---|
| 平成 9年 | 9月 | 「花のまち保谷をつくる会」が発足し、公共の花壇5箇所で活動を開始。 |
| 平成 13年 | 4月 | 保谷・田無両市の合併により「西東京市」が誕生し、会も「西東京花の会」に改名。 |
| | 4月 | 「西東京市公園管理協力会員」に認定。（以降毎年継続） |
| 平成 15年 | 4月 | 栄町に「育苗ハウス」（後に「花卉育苗センター」に改名）を設置。種子・プラグ苗からの育苗生産を開始。 |
| | 12月 | 「芝久保バラ園」を開設し、実技講習を実施。 |
| 平成 16年 | 1月 | 第40回「全国花いっぱいコンクール」地区（東京都）団体部門 最優秀賞受賞。 |
| | 8月 | 東京都より NPO 法人として認証され「特定非営利活動法人西東京花の会」が誕生。 |
| | 11月 | 財団法人ソロプチミスト日本財団「環境貢献賞」入賞。 |
| 平成 17年 | 4月 | ホームページを開設。 |
| | 9月 | 西東京市と共催で「公園ガーデンボランティア養成講座」（年6回9～2月）実施。（毎年開催、継続中） |
| | 9月 | 「バラ栽培実践教室」（年6回9～2月）実施。（毎年開催、継続中） |
| 平成 20年 | 7月 | 設立 10 周年を記念して「西東京オープンガーデン」をスタート。 |
| | 11月 | 西東京市一般表彰を受賞。 |
| 平成 22年 | 9月 | 第20回「全国花のまちづくりコンクール」団体部門入選。 |
| 平成 23年 | 4月 | 西東京市と「育苗センター」及び公共施設花壇植栽管理委託契約を締結。 |
| 平成 25年 | 12月 | 栄町「花卉育苗センター」を土地返却のため閉鎖。 |
| 平成 26年 | 9月 | 下保谷に新育苗センターが完成し、花苗の生産を再開。 |
| 平成 27年 | 2月 | 芝久保バラ園を土地返却のため閉園。 |
| | 6月 | 第50回「東京都公園協会賞」ボランティア活動部門 優秀賞を受賞。 |
| 平成 28年 | 3月 | 保谷町ローズガーデン開園。 |
| | 4月 | ホームページリニューアル。 |
| | 6月 | 第27回「みどりの愛護」功労者 国土交通大臣表彰を受賞。 |

花と緑のネットワーク

特定非営利活動法人 西東京花の会

事業案内



花と緑のあふれる

美しいまちにするために

「花いっぱい運動」に参加してみませんか？

◇ 西東京花の会 入会のご案内 ◇

花とみどりを愛し、自分のできることから花とみどりのまちづくりを実践していく人たちの集まりです。本会の趣旨に賛同し、一緒に活動をしてくださる方ならどなたでも入会できます。花づくりやまちの緑化など、私たちが行っていることのどれか一つにでも興味がおありでしたら、お声をかけてみてください。

◇会員の種別 正会員と賛助会員（個人・団体）に区分されます。
※正会員は総会の議決権があります。

◇会費等【入会金】なし

【年会費】正会員：2,000円

賛助会員（個人・団体）：一口 10,000円（一口以上）

ただし、10月1日以降に入会した正会員の年会費は、その年度に限り 1,000円とします。

連絡先：東京都西東京市田無町 4-21-8-103

☎ 042-467-4628（小山田宅）

当会のホームページではさらに詳しく活動内容を紹介しております。

<http://www.nishitokyo-hananokai.org/>



私たち西東京花の会は、西東京市と協働して「花いっぱい運動*」や「コミュニティガーデン・オープンガーデン事業」を推進する事業をボランティア活動により実施しています。

花と緑あふれるまちに住み、まちの人々と豊かな心と健康を笑顔で分かち合い、楽しみながら暮らしたい、これが私たちの願いです。

*「花いっぱい運動」とは
市民の緑化への関心を高めるとともに、潤いのある豊かなまちづくりの実現を図るために、公園などの公共用地上に設けた花壇のデザインや植え付け、管理などを市民と協働で行う活動（西東京市第2次基本計画より）。

花壇づくり事業

「市民が植える花を自分たちで決めて植えつけ、管理する市民参加の花壇づくりをし、行政は種苗や資材類の現物支援をする」という西東京市との協働で活動をしています。平成15年からは「育苗センター」を設置し、花苗を供給する活動を始めました。

1. 花壇苗の共同生産

「育苗センター」で会員自らの手で、最新技術も積極的に取り入れながら、市内の花壇に植栽する年間約2万株の花苗を育て、供給しています。(1)種子から育苗。(2)市内公園の落葉で腐葉土をつくり、育苗用土や公園花壇に利用。(3)育苗用土の独自改良。(4)苗ポットの回収・再利用など環境美化とコストダウンを図ることを特徴としています。



2. 花壇のデザイン・植え付け・管理



市内約40か所の公園等に、春・秋2回自らのデザインに基づき花を植栽し、維持管理をしています。西東京市の「公園管理協力会員*」として、全会員で各花壇を分担し、それぞれのグループで年間を通じて日常的花壇管理をしています。



*「公園管理協力会員」とは…市内の市立公園などを対象に、公園の維持管理や運営に、自主的に参加するボランティアの市民及び団体（西東京市 Web より）

花の会が管理している公園 (平成28年6月現在)



はなみずき公園



泉町きつつき公園



東町けやき台公園



東伏見駅北口広場



保谷町ローズガーデン

● はコミュニティガーデン

花づくり教育事業

1. 「花いっぱい運動・コミュニティガーデナー養成講座」

市と協働事業の「花いっぱい運動」の核となる人材を育てる講座です。花壇管理の基本・デザイン等の講義と花苗の植え付けなどの実習を行う講座です。年6回9月～2月に「いこいの森公園」で実施。



2. 「バラ栽培実践教室」

バラの知識の講義と栽培技術体験実習を行い、バラ愛好家の仲間を増やしていく講座です。年6回9月～2月に、前半の講義は「いこいの森公園」、後半の実習は「保谷町ローズガーデン」で実施。



3. 「腐葉土・土づくり教室」

花づくりの基礎的な作業ともいえる土づくりのコツを体得します。市内公園の落ち葉での腐葉土づくりと花栽培用の培養土づくりを年1回、「育苗センター」で実施。

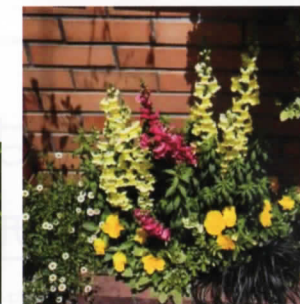
4. 「寄せ植え教室」「園芸相談」

ガーデニング技術の基礎知識と寄せ植えの実習を西東京市民まつり会場等で実施しています。



オープンガーデン事業

西東京市の「花とみどりのまちづくり」事業として、西東京花の会では市と協働でオープンガーデンに取り組んでいます。地域の人の交流やまちの美観づくりの向上にもなり、地域の活性化や美化活動にもつながると期待されています。



花づくり普及啓発事業

1. 地域で「花づくり教育」の要請があった時は、指導員の派遣を行います。
2. ホームページによる積極的な情報発信をしています。
3. 機関紙を発行しています。



ネットワーク構築事業

花と緑のネットワークを作り、協働の輪を広げていきたいと考えています。

1. 「西東京市民まつり」「NPO市民フェスティバル」への参加。
2. 西東京市市民協働推進センターゆめこらぼへの参画。
3. 関連団体との交流、情報交換、連携の促進。

